

長生小学校 2022年度

人権教育通信No.1

あゆみ

「あゆみ」について

人権教育通信「あゆみ」では、子どもたちの学校での様子、保護者の願い、人権教育、子育てなどに関することをお伝えしようと思います。保護者のみなさんといろいろなことを共有し合いたいと考えています。いつでも気軽にご意見をいただくとありがたいです。今年度もよろしくお願ひいたします。

人権かるた取り大会

「わくわくスペシャル」は、保護者の方や地域の皆様と学校が協力して一緒に子どもを育てていこうという土壌づくりの場だと考えています。「わくわくスペシャルⅠ」は、今年度、新型コロナウイルス感染症がまだ流行っているとはいえ、できることをやってみようということで各教室と体育館に分かれて行ってみました。長生小学校人権かるたは、平成16年度の6年生が不合理な差別や人権侵害を一日も早くなくし、みんなが幸せに暮らせる世の中をつくろうといった熱い思いを込め、卒業制作に作ったものです。児童のかるた取りの様子を見ていただいたり、保護者チームで取ったりしながら、人権かるたの言葉や絵に触れ、人権について考えていただいたことと思います。



児童の感想

- ぼくは、はじめて人けんかるたをしました。びっくりかえっているかるたがあったし、かるたが光って見えたのでむずかしかったです。でも、とても楽しかったです。
- わくスペⅠのかるた取り大会では、最初は無理だったけど、とちゅうから調子がよくなってきて、たくさん取ってどんどん取って行って、最後には12まいになっていました。とてもうれしかったです。最後にはすきなかるたを発表をしました。
- わくスペに母さんが来ました。とてもはすかしかったです。かるた取りは、赤が一番最後でしたが、逆転して14まいになって一番になり、うれしかったです。

阿南市人権教育かるた取り大会（1区ブロック大会）

7月4日（月）に、長生小学校の多目的ホールで、市の人権かるた取り大会を行いました。この大会もコロナ禍ですと延期され、3年ぶりに行うことができました。1区は6校あり、長生・中野島・宝田・横見・大野・吉井小学校の代表者が集まりました。本校は、（ ）さん・（ ）さん・（ ）さん・（ ）さんが代表として参加しました。

まず、それぞれの好きなかるたの札と好きな理由を発表しました。自分の生活や札に込められた想いに結びつけてしっかり理由を言うことができました。次に、5グループに分かれてかるた取りをしました。その後は、フリートークをして楽しみました。1時間という短い時間でしたが、交流を深め人権問題について考えた有意義な会となりました。



「きみとぼく 声をかけると友達だ」の札が好きです。どうしてかという、絵札の裏を読むと、「みんなは、一人じゃなくて友達がいるから安心して。」と書いてあったので、友達がいてよかったなと思い選びました。

☆人権標語募集について☆

毎年募集している「人権啓発標語」を今年も募集しています。子どもたちは、夏休みの必修課題になっています。保護者の方の応募もお待ちしております。夏休みのひとときを親子で人権について語り合う時間にしていただきたいと思います。よろしくお願ひいたします

いずみクラブの体験活動が始まりました！

今年度のいずみクラブもⅠステージで、年間10回の活動です。異学年で仲良く活動を楽しんでいます。

【小物づくり】



【ネイチャーゲーム】



【お琴コース】



【折り紙】



【フットサル】



【バンドコース】

